

進路だより 道標

上尾市立瓦葺中学校

第4号

令和6年9月19日(木)

学級活動の時間では、自分自身を見つめなおす機会も兼ねて、面接練習を行っています。「なぜその進路を志望したのか」「中学校3年間でどんなことを学んだか」「自分の長所・短所はどんなところか」など、これまでを振り返りながら、一つ一つ受け答えの内容を考えて、練習に取り組んでいました。

10月下旬から、昼休みや放課後の時間を使って、3年生全員が一人ずつ校長先生との面接を行います。これも、今後生きる経験です。有意義な面接となるよう、準備を進めていきます。



9月3日実施の校長会テストの結果を返却しました

校長会テストは全3回、次回は10月25日(金)です。次回から、3年生での学習内容も出題範囲に入ります。

●校長会テストとは

上尾市をはじめ、川口市、戸田市など埼玉県南部地区の**13市町94校の中学3年生**が受験している学力テストです。このテストの結果は、今後の進路相談、進路決定に活用します。学校内で3年生一人一人の進路先について検討する「進路指導委員会(12月・1月実施)」でも、このテストの成績を参考にします。

●他に受けている業者テストと、成績に違いがあると感じることも

校長会テストでは、南部地区の中学3年生全員を対象にしていますが、さいたま市は含まれていません。受験者が異なるため、テストによって成績の上がり下がりがあることもあります。

そのため、成績に一喜一憂するのではなく、**自分の努力がどれくらい実を結んだか、今後どんなところに力を入れて学習を進めたらよいか、見直す機会**にしてもらいたいです。

●「その高校に合格した昨年度の3年生が、校長会テストでどのくらいの成績だったか」に着目し、進路相談(三者面談)を行います

校長会テストの結果を見ると、同じ志望校を書いた生徒の中で、自分がどの位置にいるかが表示されています。しかし、さいたま市にある高校を志望している人にとっては、「この結果にさいたま市の生徒が入っていないから、参考にならない」と感じる人もいます。

昨年度に校長会テストを受けた94校の3年生の中には、みなさんが志望している学校を受験した人もいます。その3年生が、3回の校長会テストでどのくらいの成績をとっていたのか、入試当日の合否の状況がどうなっているのかが、進路資料として残されています。

三者面談では、そうした**昨年度受験した3年生の校長会テストの成績と、みなさんの成績とを照らし合わせながら今後の目標を考えていきます**。次回の面談は11月です。近日中に日程調整のお手紙を配布します。

●大切なのは、全3回の成績の推移

校内の進路指導委員会で、**個々の進路を検討する際の判断材料となるのが、3回ある校長会テストの成績の推移**です。大きく波があるのか、安定しているのか。だんだんと伸びてきているのか、下がってしまっているのか。出題範囲が広いですから、誰にでも問題との相性が少なからずあるものです。そんな中でも、安定した成績を取れるかどうか大切です。

「苦手なところが出てしまったから仕方がない」当日の試験で、そんなことになっては困りますね。放課後に教えてもらうようお願いするのもよいでしょう。苦手なところにも目を向けて取り組みましょう。

奨学生募集のお知らせ 【古岡奨学会 奨学金】

学校を通じて申し込む奨学金を順次掲載します。推薦条件を確認の上、申込を希望する場合には、**9月中に**学校までお知らせください。

〈給与額等〉 ●全額無償給与(返済の必要はありません) ※全日制高等学校、高等専門学校に限ります。
●年間およそ24~25万円(3年間) 通信制高校、定時制高校は不可。

〈推薦条件〉 1. 母子家庭の子女(日本国籍を有する)であること
2. 経済的条件に恵まれていないこと(年収の上限を350万円以内を目安とする)
3. 基礎学力と向学心があり、困難に打ち克つしなやかな心を持ち、将来、社会に貢献できる能力を有している子女(3年1学期の9教科5段階平均4.0以上を目安とする)
4. 一家庭につき奨学生採用は1名とする
5. 他の奨学金、育英資金の受給者であっても可

令和7年度埼玉県公立高等学校入学者選抜 電子出願手続リーフレット

「電子出願手続」とは、インターネットに接続できる環境（パソコン・スマートフォン・タブレット端末）及びプリンターを使用して、出願する手続方法です。インターネットに接続できる環境があれば、自宅等から入力することができます。今年度は、全ての県立高校で実施します。県教育委員会では、11～12月頃、志願者・中学校向け運用テストを実施予定です。詳細は、中学校を通じてお知らせします。

準備

1 準備

- インターネットに接続できるスマートフォン・タブレット・パソコンを準備
- 志願者登録用二次元コードまたはURLを中学校から受け取る

2 志願者登録

- 二次元コードまたはURLから電子出願システムにアクセスし、氏名や住所などを登録

出願

書類提出

3 志願情報登録



- 電子出願システムにログインし、志願情報を入力

4 入学選考手数料納付



- クレジット決済、コンビニ決済またはペイジーにより納付

5 中学校承認



- 中学校が専用サイトで志願情報を確認・承認

6 調査書等の出願書類提出



- 志願先高校に中学校がまとめて郵送（持参可）
（志願者が郵送・持参してもよい）

志願先変更

受検票印刷

受検

発表

7 志願先変更



- 電子出願システムにログインし、新たな志願先を登録
- 各高校に書類提出（持参のみ）

8 受検票印刷



- 自宅のプリンターやコンビニ等で印刷
- 受検票は検査当日に持参

9 受検



- 志願先高校で受検
※印刷した受検票を忘れずに会場へ持参

10 入学許可候補者発表



- 電子出願システムのログインページに表示されるリンクから確認

※詳細な手続方法や、市立高等学校への出願、県外の中学校等からの出願をする場合の出願方法等については、別途「令和7年度埼玉県公立高等学校入学者選抜実施要項・選抜要領」及び「電子出願の利用の手引き」（令和6年10月、県ホームページに掲載予定）を確認してください。